

## 巻頭言

福山平成大学 福祉健康学部  
こども学科長 三藤 恭弘

今年度も福祉健康学部紀要を発刊することができました。投稿論文 14本の第19巻を皆様にお届けします。

さて、2023年度は新型コロナウイルス感染症が第5類に引き下げられ、3年間のコロナ生活からやっと解放された喜びが日本全体を覆いました。一方、一昨年起こったウクライナとロシアの戦争に続き、イスラエルとフーシ派による戦闘の勃発、あるいは近年多発する自然災害など、世界や日本を取り巻く環境は急速に危うい状況へと突き進みつつあるように見えます。

また、予測のたてにくい時代にあって新たなものが次々と現れ、人工知能に関する議論も世界では意見が分かれています。生成 AI は人類を幸せにするものか、それとも違うのか。テクノロジーの進化はいつの時代も諸刃の剣と言えます。

このような情勢の中で、我々に出来ることは何か。あらためて立ち止まり自問自答することには意味があります。

我々は日々、福祉、健康、教育などの分野において、より高次なものの創出に寄与すべく、研究と教育を繰り返しています。人々の幸せが社会の幸せを、あるいは社会の幸せが人々の幸せを創り出すと考え、研究を進め、次世代を教育していくことはまさに我々の使命であろうと思います。福祉学科、こども学科、健康スポーツ科学科からなる福祉健康学部は、世の中の変化とともにある学部・学科と言えるでしょう。過去を踏まえ、未来を見据えて、人々に、社会に貢献する研究・教育が我々に求められています。

最後になりましたが、福祉健康科学研究第19巻を発刊するにあたり、投稿して頂いた先生方、査読して頂いた先生方、また紀要委員長の森澤桂教授はじめ紀要委員の先生方に多大なるご尽力を頂きました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

# 目 次

## 福山平成大学福祉健康学部紀要 福祉健康科学研究

### 第 19 卷

#### 【 総 説 】

- 永井純子 子どものデジタル機器使用状況と対応策について  
—アメリカにおけるスクリーン時代の子育て—…………… 1

#### 【原著論文】

- 崔銀珠 日本における介護保険制度の政策評価に関する研究  
—プログラムセオリー評価を中心に—…………… 11

- 石橋垂矢 医療的ケアの施設体制における調査研究  
—医療的ケア実践における介護負担感の施設間比較を通して—…………… 19

- 梶原豪人 貧困家庭の不登校は脱落型不登校と言えるのか  
—「子どもの貧困実態調査」を用いた実証研究—…………… 29

- 川島範章 テキストマイニングによる模擬保育の記述分析についての検討  
—領域「人間関係」の模擬保育の振り返りの記述に使用された語の分析から—… 37

- 中原大介 子育て支援と地方創生 —保育士養成校の地域貢献を中心に—…………… 51

- 藤本太陽 Grit がスポーツの自己調整学習と人生キャリア成熟に及ぼす影響  
—大学生アスリートを対象として—…………… 61

- 河野洋 AIを用いたスポーツに関するインターネットコメントの  
センチメント分析方法の検討…………… 71

- 阿部直紀 保健体育教師が総合的な学習の時間の教材研究から学ぶこと  
—中学校で「環境」を主題とした教材と保健体育教師像の対比から—…………… 79

- 桑野淳一郎 スポーツ指導者のリーダーシップが競技者の動機づけと Grit に及ぼす影響  
—バレーボール競技に着目して—…………… 93

#### 【研究ノート】

- 田中宏和 Google マップにおける名誉毀損・プライバシー侵害の動向…………… 101

#### 【資 料】

- 伊藤憲孝 ピアノ初級者を対象とした小学校音楽科歌唱共通教材簡易伴奏譜  
—4年生・5年生・6年生—…………… 113

- 矢野川祥典 「強度行動障害がある人」への支援と配慮の検討  
—判定基準に基づいた環境整備の重要性に着目して—…………… 129

- 佐伯岳春 子どもの発達の特徴(0歳から5歳)に関する学習資料—「生理的機能」「全身運動」  
「手指の操作」「言語」「社会性」「心や知能」の観点から—…………… 139